



今回の活躍人

浜野和弘巳さん

糠沢在住。小学5年生のときに天体望遠鏡を買ってもらい、天体観測が好きになる。40代のときに小惑星を観測しようと、自作の望遠鏡、自作のドームで「浜野和天文台」を開設。妻の博子さんと2人で測光観測を続け、2011年度日本天文学会天文功労賞を受賞しました。



活躍人訪問

vol.75

■小学生の頃夢見た天体観測

浜野和さんが天体に興味を持ったのは小学2年生のころ。夜空に輝く星を見たくて、小学5年生の時には、小さな望遠鏡を買ってもらいました。それからというもの、小惑星の移動する様子や、食の様子を観測するなど、天体観測に夢中になったといいます。「いつかは自分の大きな望遠鏡で観測をしたい」。それが浜野和少年の夢でした。

それから月日が流れ、システム系の仕事に就いていた浜野和さんは、「コンピューターで自動観測する望遠鏡を自作できるのでは」と思い、まずは小さな望遠鏡を作りました。これが思った以上にうまく動き、確信を得た浜野和さんは、改良を重ねながら、ついには小惑星も観測できる400ミリの望遠鏡を完成させました。制作年月は、望遠鏡に3年、ドームに半年でした。

こうして平成8年2月に「浜野和天文台」が開設。「ハール・ポップ彗星を見よう」と、ご近所の皆さんが大勢いらっしやった

天体の不思議を追いかけて

ことを覚えています」と当時の思い出を話してくれました。

■小惑星「ヘクトル」の観測

浜野和さんは、完成した天文台で小惑星を観測し、データベース化をしようと考えていました。その中で、木星付近の小惑星「ヘクトル」に他の惑星にはない不思議があることに気が付きました。天体の明るさを観測する測光観測をする中で、ヘクトルだけは明るさの変化が1等級くらい違ったのです。「これは惑星の形状がただの球体ではありえない」そう思った浜野和さんは、さまざまな時期に連日ほとんど不眠不休で観測を続けました。そうしてまとめた光度曲線からついに「ヘクトルが2つの球体がつながってできた小惑星」であることを突き止めました。

これを学会で発表したところ、アメリカやヨーロッパの研究者から共同研究の申し出があり、3か国で観測したデータから検証がされました。ついにこの研究が科学的に認められた瞬間でした。

福祉まんが つむぐこころ おりなすはなし

第6話

原案：あだち地方地域自立支援協議会
生活支援部会

絵：国際アート&デザイン専門学校
マンガクリエイト科
武田春香/齋藤幸佑

～ボランティアについて～



ボランティア活動は、私たちの住んでいる地域をより良くするために行うもので、年齢や性別に関係なく誰でも行えるものです。また、無理をしたり、特別なことをするわけでもあ



生活支援部会
渡辺 光代さん

りません。お金ではえられない出会いや発見、感動、喜びを得ることができます。他から強制されたり、義務としてではなく、自分の意思で行動する活動です。身近なところでできるボランティアがたくさんあります。「ボランティア活動をしてみたい！」という方のための相談窓口（ボランティア

※障がいは多種多様であり、同じ障がいでも一人一人状態が違います。このマンガの内容は一例です。

あだち地方地域自立支援協議会とは？

本宮市・二本松市・大玉村の2市1村で構成され、地域の障がい福祉に関わる関係者の連携や支援体制などについて協議を行う会です。

問 社会福祉課 社会福祉係 ☎ 24-5371

問 ボランティアの問い合わせ先…本宮市社会福祉協議会
☎ 33・2006

アセンター）が、各市町村の社会福祉協議会に設置されていますので、活用してください。自分にできることを自分のペースで始めてみませんか？

ボランティア活動を楽しくながら、誰もがいきいきと豊かに暮らせる地域をつくっていきましょう！

住まいるもとみや

—本宮市での暮らし—



■へそのまちの魅力

昨年12月に本宮市に移り住みました。仕事をするにも子育てするにもちょうどいい場所に家を建てたいと思っていました。そんな中、人から「本宮は福島へのまちで、交通の便が良い」という話を聞き、本宮に魅力を感じ、不動産屋さん紹介のもと、何度も本宮に足を運び、今の場所に決めました。

■環境の良さと人の温かさ

今住んでいる場所は、小学校が近くて子どもの通学も安心ですし、スーパーも近いですので普段の買い物にも困りません。私も妻も会津で生まれ育ったので、新しい地域になじめるか最初は不安でしたが、温かく迎え入れてくれた多くの人に支えられ、安心した生活を送れています。



若林龍司さん ご一家

龍司さんは只見町、奥さんの麻衣さんは南会津町出身。長女の愛来ちゃん長男の龍雅くんとの4人暮らしです。市内運送業者に勤務され、本宮に移り住んで1年のご家族です。

移住・定住ポータルサイトでは、本宮市内の不動産や仕事、子育て情報、移住者の声などを掲載しています。
<http://www.city.motomiya.lg.jp/site/teijyu/>

